



No.824
2025.9.19

発行：男声合唱団 昴
レッスン会場：
大阪市中央区谷町7丁目1-39
谷町第2ビル308号 ねむかホール
連絡先：090-6058-5652(立川)

大阪
合発

昴、4年ぶり日うたに推薦!



9月14日、大阪合発での昴の演奏

9月14日(日)、LICはびきのホールMで2025年大阪のうたごえ合唱発表会が開かれました。

参加者は、特別団員を含めて21名(T14名、T26名、Br3名、Bs8名、指揮坂井さん、ピアノ森さんでした。

3月の演奏会で好評だった荒木栄特集から、「どんと来い」と「わが母のうた」の2曲を歌いました。

結果は、一般の部Bの10団体中3位で、2021年広島祭典以来4年ぶりに日本のうたごえ祭典に推薦されました。(審査員の講評など詳細は後日)

昴第25回総会を開催



T2の山本鈞郎さんが、8月31日の団内コンサートを機に退団されました。退団にあたっての文書を紹介します。

いよいよ老々介護に踏み切らざるを得なくなりました。やんぬるかな、の思いです。

声の質も徐々に衰退してきて、歌うことへの向上心が薄弱になってきたことを自認。枯れ木も朽ち果てたり。

来し方を顧みれば、よくも卒寿迄合唱団昴に在籍できたもの

9月～10月の活動予定 (会議を除く)

- 9/19(金) 17:30 定例レッスン
- 9/21(日) 14:00 定例レッスン
- 9/23(祝) 大阪合唱発表会 (交流、小編成、オリジナル)
- 10/3(金) 13:30 声楽中村教室
- ” 17:30 定例レッスン
- 10/5(日) 14:00 昴友の会主催 うたごえ喫茶
- 10/7(火) 15:00 T1.2パートレッスン
- 10/14(火) 13:30 声楽千秋教室 I
- ” 18:00 Br. Bsパートレッスン
- 10/16(木) 16:30 声楽千秋教室 II
- 10/17(金) 17:30 定例レッスン
- 10/19(日) 14:00 定例レッスン

2025年大阪のうたごえ合唱発表会 審査結果 (一般の部B)

推薦団体

関西合唱団
河南混声合唱団
男声合唱団昴
コール大東

準推薦団体

コーラス3びきのクマ
吹田おらが町コンサート合唱団

8月31日(日)ねむかホールで団内コンサート、9月1日(月)新大阪ココプラザで昴第25回総会と特別レッスンが行われました。

団内コンサート、合宿・総会、特別レッスンと2日間ぎゅっと詰まった内容で、参加のみなさんお疲れさまでした。

総会参加者は、合計17名。総会は、議長に向井さん、書記に吉岡さんを選んで始まりました。

千秋団長から、「昴は試練の時であり①外へ打って出てうたごえを知ってもらう②みんなの胸に響く演奏③歌う会などの広がりの中で、青年や現役世代の入団をめざす」という提案を受けた後、今後1年の活動の展望、各部からの報告の後、討議、次期役員提案の後、採決を行い、賛成多数で承認され総会を終えました。

特に、厳しい財政問題の報告・提案を受けて、ホームページの今後、声楽教室、パートレッスンの運営方法の問題などで活発な論議がありました。

(討議での主な発言は2面に掲載)

だど我ながら感心しております。有り難うございました。「子供叱るな来た道だもの、年寄り笑うな往く道だもの、来た道往く道二人旅 これから通る今日の道 通り直しの出来ぬ道」妙好人の言葉だそうです。五十有余年ぶりに、老妻と手を繋ぎながらゆつくりと黄泉平坂(よもつひらさか)を歩いて往きます。

God be with you till we meet again..... Many thanks.

山本 鈞郎

総会での主な発言

ホームページで音源配布を廃止する問題

○練習用の音源をHPにあげていたのを基本的に廃止します。どうしても欲しい人は個別に対応したい。レッスン時の録音についても同様に廃止します。

○曲を覚えるのに大変苦労した。HPは大変良くできている。常識的に音が追えない曲だけでもやってもらえないか？

○練習音源は大変貴重しているので、今やめられたら困る。

○練習時の音源も非常に貴重で、先生に指摘されたことなど必須で聴いている。個人的に録音するのは大変です。

○25年を振り返る曲については、新しい曲想で練習されると思うので、練習で行われていることを認識できるような方法が必要ではないか。

○ネット環境のアンケートを取ったが、スマホをもってない人もいろいろ様々。HPは維持したいが、音楽プレーヤーなしでもLINEで配布するなど工夫していきたい。

○基本となる音取りの音源を作るのはこれからもできると思うが、練習時の録音は、その後の処理に半日がかりになり今後は難しい状況です。

声楽教室・パートレッスンの運営について

○声楽教室とパートレッスンについては、今後昴財政から支出をしない。声楽教室は、独自に運営する方法で行う。

1回1500円の受講料を受講登録者がそれぞれの担当者に渡す。その範囲内で講師に謝礼を支払うことにする。パートレッスンは、中村先生からボランティアで来ますと申し出があり、参加者から1回200円徴収して、パトリダーから先生に交通費相当を渡すことにしたい。

○去年の総会で、声楽教室は赤字が出ないように値上げすることになったはずだが。

○実情としては、受講者が少ないので黒字になっていない。

○パートレッスンは、バス系統はテナーに比べて毎回参加人数が変わり、団内コンサートを見てもわかるようにちゃんとした練習ができていない。

○パートレッスンの参加費徴収に反対しないが、欠席者が多いという問題をどう解決するかよく検討してほしい。

○運営を独自にお願いするにしても、参加者の把握や今後の方向性など組織的対応が必要なのではないか。

○ねむかホールの空いている時間帯との関係もあり、参加者を増やしたいがなかなか都合が合わない状況です。

○原案どおり9月から1年間やってみて、その様子を見て再検討したい

楽譜、日曜会員その他

○楽譜の変更がずいぶん多く、練習が中断することがあった。共通した楽譜を持つようにしたほうがいい。

○荒木栄の楽譜集のように作れば、新しい人にも冊子として渡せる。

○日曜会員は月1回なので誘いやすい。昴のコンサートに出演できるなど魅力をアピールして入会者を増やそう。

○団内コンサートに友の会の人にも来てもらう、演奏活動もこちらから営業するなど、昴の魅力を広げる活動を。

昴団内コンサート開催

20名が独唱・独奏

8月31日(日)、昴第14回団内コンサートがねむかホールで開催されました。今年は、19名が独唱、1名がピアノ独奏で出演しました。TとBのパート演奏も、レッスン不足ではありましたが、何とか演奏できるまでにこぎつけることができました。

1	開会のあいさつ	伊藤 知
2	発声指導、独唱 シュテルツェル「あなたがいてくださったなら」	中村聖保
3	深い河 「ディープリバー」	光本 章
4	鷗 (かもめ)	米田 剛
5	歌に恋して	川妻茂美
6	マイウェイ	田中三千夫
7	ピアノ独奏「Jesus, Joy of man's Desiring」	山本鈞郎
8	小諸なる古城のほとり	谷口豊基
9	きみ歌えよ	更家幸雄
10	道	吉川勝彦
11	星は光りぬ「E Lucevan Le Stelle」	吉岡 敬
12	納涼	伊藤 知
13	上野ステーション	吉田雄三
14	私に歌があればこそ	立川孝信
15	北上夜曲	小西 隆
16	いっしょに	寺脇伸育
17	冬の旅から「春の夢」	東尾博司
18	道 (ロシア語で)	土井一正
19	菩提樹	丹下 務
20	木菟 (みみずく)	向井勝弘
21	未来へ	大富成美
22	誰も寝てはならない「Nessun dorma」	千秋昌弘
23	サバンの律動	T1・T1/パート
24	Josua Fit the Battle of Jericho	Br・Bs/パート
25	ピアノ独奏 リスト「ポロネーズ2番」	森 二三
26	閉会のあいさつ	千秋昌弘



T1.2



Br.Bs



森先生



【開会あいさつ】 伊藤 知さん (副指揮者)

今日は、指揮者の坂井さんが他の練習と重なって聴いていただけないのが残念です。

みなさん、3月のコンサートの後からの少ない練習の人もいます。楽譜を見る場合でも、位置を工夫してまっすぐ視線を前に向けて歌うと声が届きます。

一番歌いたいことが聴衆に伝わるように、気持ちを込めてもらえたらいいと思います。